



待ちに待った 入学式

ポカポカ陽気に恵まれた4月4日、町内の小中学校で一斉に入学式が行われました。鷹巣小学校でも、新一年生84人が元気に登校しました。いつものわんぱくたちも、式典では上級生に囲まれ少々緊張さみ。それでも、担任の先生に名前を呼ばれ、「ハイ!」と大きな返事をして、心配顔の母親を安心させていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

| | |
|------------------|---------|
| 3月31日現在 | (前月比) |
| 総人口 24,477人 | (248減) |
| (出生 23人 転入 113人) | |
| (死亡 18人 転出 366人) | |
| 男 11,887人 | (127人減) |
| 女 12,590人 | (121人減) |
| 世帯数 7,242世帯 | (61世帯減) |

を新
紹
介
員

四年間
町民の
代表と
して
がんばります



藤嶋茂男
(綴子下町・農業)



久留島清吉
(岩脇・無職)



成田恭一
(太田・農業)



小塚定美
(堂ヶ岱・農業)



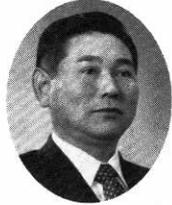
藤嶋絹蔵
(坊沢相善・社会会長)



三沢実
(田中・農業)



佐藤勝美
(高野尻・農業)



佐藤元一
(小田・農業)



吉岡興
(米代町・整骨院)



細田興市
(あけぼの町・政党役員)

町議会議員選挙投票結果

| 区分 投票区 | 当日の 有権者数 | 投票者数 | 棄権者数 | 投票率 |
|-----------|-------------|--------|-------|-------|
| 鷹巣第1 | 2,062 | 1,799 | 263 | 87.25 |
| 鷹巣第2 | 1,996 | 1,723 | 273 | 86.32 |
| 鷹巣第3 | 2,052 | 1,735 | 317 | 84.55 |
| 南鷹巣 | 1,653 | 1,378 | 275 | 83.36 |
| 摩当 | 548 | 487 | 61 | 88.87 |
| 太田 | 386 | 361 | 25 | 93.52 |
| 掛泥 | 795 | 650 | 145 | 81.76 |
| 綴子 | 1,560 | 1,384 | 176 | 88.72 |
| 田子ヶ沢 | 190 | 178 | 12 | 93.68 |
| 岩谷 | 85 | 67 | 18 | 78.82 |
| 糠沢 | 751 | 652 | 99 | 86.82 |
| 田中 | 810 | 690 | 120 | 85.19 |
| 坊沢 | 1,263 | 1,148 | 115 | 90.89 |
| 緑ヶ丘 | 303 | 273 | 30 | 90.10 |
| 黒沢 | 59 | 49 | 10 | 83.05 |
| 今泉 | 467 | 427 | 40 | 91.43 |
| 前山 | 424 | 397 | 27 | 93.63 |
| 坊山 | 168 | 143 | 25 | 85.12 |
| 小森 | 438 | 388 | 50 | 88.58 |
| 沢口 | 498 | 458 | 40 | 91.97 |
| 川口 | 263 | 237 | 26 | 90.11 |
| 七日市 | 1,123 | 985 | 138 | 87.71 |
| 萬黒 | 271 | 255 | 16 | 94.10 |
| 竜森 | 199 | 179 | 20 | 89.95 |
| 明利又 | 95 | 90 | 5 | 94.74 |
| 合計 | 18,459 | 16,133 | 2,326 | 87.40 |



佐藤時治
(摩当・法人理事長)



佐藤昭二郎
(綴子上町・農業)



清水修智
(明利又・農業)



沢田俊蔵
(前山・農業)



花田隆一
(脇神・農業)



長岐貴代志
(七日市・農業)



篠内政雄
(今泉・農業)



山田米治
(綴子作坂・会社役員)



河田隆一
(元町・自営業)



武田佐市郎
(東横町・会社役員)



成田稔
(住吉町・会社役員)



永井与蔵
(坊沢相善・農林業)

改選後初の臨時町議会

議会人事決まる

改選後初の臨時町議会は、四月五日午前十時から開かれ、新人三人を含む二十四人全員が出席。最初に最年長議員の成田稔氏を仮議長とし、年齢順に仮議長を指定、選挙第一号「議長選挙について」から議事に入りました。

議長選挙では、今川清太郎氏（糠沢・町議六期目）が有効投票二十二票のうち、十八票を得て新しい議長に就任し

ました。

今川氏が議長に付いたあとに行われた副議長選挙では、有効投票二十二票のうち、十六票を獲得した中嶋喜代氏（住吉町、町議四期目）が副議長に選ばれ、県内初の女性副議長の誕生となりました。

このあと、各常任委員会委員を選任、委員会ごとに正副委員長を選任しました。また鷹巣阿仁広域圏組合議会議員などを決め閉会しました。

各委員会構成と一部事務組合などの委員は次のとおりです。（◎は委員長 ○は副委員長）

- 〔総務常任委員会〕◎佐藤元一 ○山田米治 成田恭一
- 〔産業経済常任委員会〕◎吉岡興 ○藤嶋茂男 長岐貴代志 佐藤昭二郎 小塚定美 永井与藏
- 〔教育民生常任委員会〕◎沢田俊蔵 ○佐藤勝美 中嶋喜代 清水修智 細田興市 成田稔
- 〔建設水道常任委員会〕◎佐藤時治 ○藤嶋絹蔵 三沢実 武田佐市郎 花田隆一 久留島清吉
- 〔鷹巣阿仁広域市町村圏組合議会議員〕藤嶋茂男 藤嶋絹蔵 武田佐市郎
- 〔鷹巣町外六力町村衛生施設組合議会議員〕成田稔 佐藤勝美 山田米治
- 〔森吉町外四力町村病院組合議会議員〕長岐貴代志 永井与藏
- 〔合川高校組合議会議員〕佐藤元一
- 〔青少年問題協議会委員〕成田恭一 小塚定美

五会派が届出を

初議会の四月五日、議長あてに次の五会派から会派届けがありました。（◎が代表者）

- ▼町政研究会◎佐藤時治、三沢実、佐藤元一、中嶋喜代、長岐貴代志、成田恭一
- ▼革風クラブ◎清水修智、今川清太郎、藤嶋茂男
- ▼新政クラブ◎吉岡興、武田佐市郎、篠内政雄
- ▼社会護憲クラブ◎沢田俊蔵、久留嶋清吉、小塚定美
- ▼日本共産党◎細田興市、花田隆一、佐藤昭二郎



町長日誌

出川 禮一

3月16日～31日

■16日(水) 比内養護学校 吉野分校の卒業式に出席。
 ■17日(木)、18日(金) 鷹巣小学校をはじめ町内六校（本年度は竜森小の卒業生が一人も居らないため卒業式がない）の卒業式があり、出席して祝辞を述べた。
 ■18日(金) 町社会福祉協議会理事会・評議員会を開催し、「福祉の町づくり」に向けて在宅福祉活動や、ボランティア活動を行うことを決めた。

うと開かれた基調講演、午後からはパネルディスカッションが行われ、大規模リゾート指定に向けての方策などについて、活発な意見が出され、約三百人の参加者に多くの関心を高めた。
 ■31日(木) 第七回大館阿仁地区国産材安定供給推進協議会は、昭和六十二年事業報告及び決算の承認、六十三年事業計画及び予算の決定等である。本協議会は関係者が一体となって

■19日(土) 町遺族連合会 研修会及び大野台地区国営農地開発協議会役員会に出席した。

■24日(木) 鷹巣町交通対策協議会理事会を開催する。

■30日(水) 鷹巣阿仁広域シンポジウムは阿仁町の山村開発センターで開催された。この日のテーマは、鷹阿

地域の大規模リゾートづくりをどう進めるか、リゾートとしてあるべき姿を探る

国産材を質、量ともに安定的計画的に供給し得る体制を整備し、国産材安定供給基地づくりを行うことを目的として、六十一年度発足し営林署、町村等の行政側と素材生産、木材加工業、流通業及び森林所有者等で構成されている。

また、この日職員を退職する二人の労苦をねぎらい、これまでの功績に感謝し、退職辞令を交付した。

四月の定期人事異動で

農林課長に小林氏

公民館長には近藤氏

役場では四月一日付けで人事異動を発令しました。異動者は六十九人、新採用者は四人。三月三十一日付けの退職者は二人でした。

管理職の異動は、農林課長に小林純一農林課長補佐が、商工課長に山内清種農林課長が、空席の水道課長に田村省二保健課長補佐が、総務課主幹に佐藤進農業委員会事務局長が、農業委員会事務局長に長崎武彦教育委員会学校教育課長が、公民館長には近藤次夫商工課長が、体育館長は藤島健一社会教育課長が兼務発令されました。

町長部局

〔総務課〕 ■主幹（農業委員会局長）佐藤進 ■課長補佐（課長補佐兼庶務係長）成田修平 ■課長補佐兼文書法規係長（文書法規係長）仲谷茂明 ▼庶務係長（選挙管理委員会係長）

島山文雄 ▼広報秘書係主査（広報秘書係主任）大川健一 ▼文書法規係主任（庶務係主任）相馬博英 ▼副主任（建設課監理係主任）佐藤照章 ▼同主事（農業委員会主事）小坂竜也 〔企画調整課〕 ■課長補佐（企画調整係長）村上憲一 ▼企画調整係長（同主査）九島平悦 ▼地籍係長（農林課農政係長）高坂勝雄 ▼地籍係主査（地籍係主任）桐越一英 〔稅務課〕 ■課長補佐（財政課長補佐）成田藤雄 ▼徵收係長（町民課福祉係主査）長岐直介 ▼徵收係主査（町民課戸籍係主査）龜谷和子 ▼資産稅係主事（町民課戸籍係主事補）佐藤信也 ▼徵收係主事（徵收係主事補）島山孝秀 ▼町民稅係主事補（農林課農政係主事補）小塚重光 〔町民課〕 ■課長補佐（建設課長補佐兼監理係長）河田一美 ▼福祉係長（収入役室經理係長）島山康悦 ▼戸籍係長（建

設課監理係主査）戸沢恭 ▼戸籍係主査（農業委員会主査）佐藤栄子 ▼東保育園主査（中央保育園主査）小塚光子 ▼中央保育園保母（東保育園保母）松橋公子 ▼同保母（西幼稚園教諭）熊谷節子 ▼東保育園保母（北幼稚園教諭）石川久美子 ▼同保母（竜森保育園保母）三浦純子 ▼福祉係主事（稅務課資産稅係主事補）小松正彦 〔保健課〕 ■課長補佐（稅務課長補佐）龜谷貞之助 ▼衛生係長（町民課戸籍係長）島山喜久雄 ▼国保係主事（教育委員会社会体育係主事補）佐藤栄作 ▼衛生係主事（衛生係主事補）藤原甚英 〔農林課〕 ■課長（同課長補佐）小林純一 ■課長補佐（同兼林務係長）長岐修治 ▼農政係長（議會事務局次長）成田年男 ▼林務係長（企画調整課地籍係長）三沢富士雄 ▼農業土木係主査（建設課工務係主査）鈴木政志 ▼農政係主事稅務課町民稅係主事）三沢忠博 〔商工課〕 ■課長（農林課長）山内清種 〔建設課〕 ■課長補佐（町民課長補佐）長岐幹雄 ▼監理係長（同監理係主査）島山保夫 ▼監理係主査（稅務課徵收係主査）三上サタ ▼工務係主任

（農林課農業土木係主任）長崎幸雄 ▼副主任（工務係技師）佐藤浩 ▼監理係主事（保健課衛生係主事）浅村武則 ▼工務係主事（稅務課徵收係主事）中島正広 〔水道課〕 ■課長（保健課長補佐）田村省二 ▼業務係主査（業務係主任）藤島イエ子 〔収入役室〕 ▼經理係長（稅務課徵收係長）佐藤弘之 〔新採用〕 ▼長岐孝生（稅務課徵收係主事） ▼成田鎮（保健課衛生係主事） ▼金沢誠（町民課戸籍係主事補） ▼藤島久子（總務課文書法規係主事補）

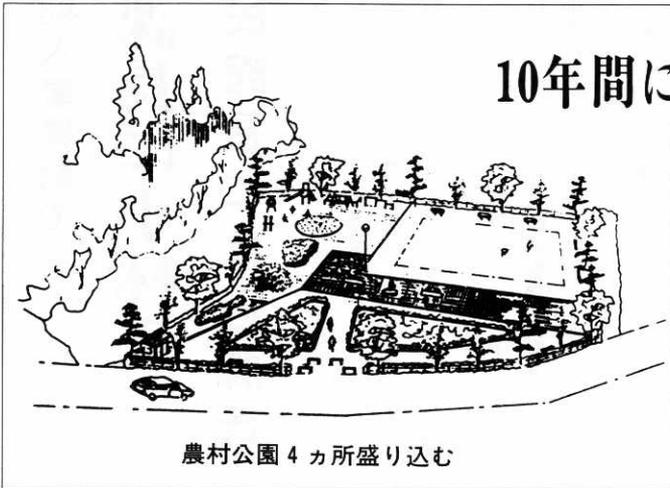
教育委員会

■總務課長兼学校教育課長（總務課長）米倉正治 ■社会教育課長兼体育館長（社会教育課長）藤島健一 ■公民館長（商工課長）近藤次夫 ■社会教育課長補佐兼公民館係長（社会教育係長）三上芳幸 ■同兼社会体育係長（町民課福祉係長）藤島源 ▼庶務係長兼学校教育係長（庶務係長）武藤公祐 ■社会教育係長（社会体育係長）成田健三 ▼公民館主査（農林課林務係主査）五代儀節子 ▼西幼稚園教諭（中央保育園保母）成田幸恵 ▼北幼稚園教諭（中央保育園保母）中川佐恵子 ▼体育館庁務員（公民館庁務員）藤島ミヨ ▼公民館庁務員（綴子小学校務員）笹村繁雄 ▼南中学校務員（鷹巣中学校務員）大川洋子 ▼鷹巣小学校務員（南中学校務員）佐藤ちな子 ▼鷹巣中学校務員（鷹巣小学校務員）泉映子 ▼綴子小学校務員（鷹巣小学校務員）渡辺隆三 〔議事事務局〕 ■事務局次長（教育委員会公民館係長）成田光弘 〔農業委員会〕 ■事務局長（教育委員会学校教育課長）長崎武彦 ▼農地係主査（總務課庶務係主任）長崎清子 〔選挙管理委員会〕 ▼主査（建設課工務係主査）照内喜久雄 三月三十一日付け 退職者 ▼大川正治（保健課長補佐兼衛生係長） ▼戸沢昭司（總務課文書法規係主査）

「活力ある農村めざし」

農村総合整備モデル事業スタート

10年間に11億1千万円の事業費



農村公園4カ所盛り込む

今年度よりスタートする農村総合整備モデル事業は、生産基盤の整備とあわせて生活環境を整備し、農村在住者の生活の向上を図るため重点地域を設定し、向こう十カ年で十一億一千万円の事業費を投じ、生産と生活面を一体的に整備いたします。これにより、農道、集落道や農村公園施設などを整備し、「豊かで活力ある村づくり」がスタートします。

農村では、農業用の水路が集落排水路を兼ねていたり、農道が生活道路としても使用されているように、生産と生活の施設がはつきり区別されていません。このため農業施設であっても生活環境面への配慮をした整備が必要になっ

たり、生活施設であっても農業生産に利用されるために農業施設とあわせて整備が必要となってきます。

また、混住化にとまない、今までは同じ施設を生産と生活の両方の目的に使用したものであっても、今後はこれらを分けて整備しないと著しい支障を受けることがあります。

このような理由から、農村では、農業生産基盤の整備とあわせて生活環境の整備を行うことが、効果的、効率的であり必要でもあるわけです。

このため、六十一年度に各集落座談会を開き、住民の要望などを聴取し、安全性、利便性、経済性などの観点から検討して、マスタープランである農村総合整備計画を策定しました。これをうけて、六十二年度に具体的な計画である「農村総合整備モデル事業実施計画」を作成して、いよいよ今年度より実施段階に入ります。

農村総合整備モデル事業は農業の近代化を図るとともに、農村の生活環境を整備し、農家、非農家の福祉の向上を図るため、モデル的拠点的に農業生産基盤の整備と併せて、農業集落の生活環境整備を図るものです。

事業内容

- 農業生産基盤整備
 - ▽ほ場整備 一団地 面積八・七畝
 - ▽農業用排水施設整備 五系統 総延長二、九九八㍓
 - ▽農道整備 六路線 総延長四、一九五㍓
- 農村環境基盤整備
 - ▽農業集落道整備 九路線 総延長五、〇二八㍓
 - ▽農業集落排水施設整備 十一系統 総延長五、七一一㍓
 - ▽集落防災安全施設整備 防護柵一路線 延長五〇〇㍓
- 農村環境施設整備
 - ▽農村公園施設整備 四カ所 総面積 七、四〇〇平方㍓

第8回吉野子どもの村まつり

＝5月3日・4日＝

盛りだくさんの催しものがあり一日中楽しめます。ふれあいを求め家族そろっておいでください。

■マイクロバスが鷹巣駅前から出ます。

8:30 9:30 10:00 10:30

鷹巣阿仁広域交流センターを一般公開

日時 4月18日～22日(午前10時～午後4時)

広域交流センターは、大太鼓をモチーフにした入口やシンボルタワーなどユニークな外観と、ゆったり憩えるホールなど特色ある建物となっておりますので、ぜひご覧ください。

広域交流センター (☎63-2321)

金 年 民 国

62年度保険料は

4月が最終納付月です



六十二年四月から

月額7,700円

国民年金の保険料が、四月一日から一カ月七千七百円になりました。毎年のように引き上げられる保険料額に不満をお持ちの方もいると思います。

なぜ毎年上がるのでしょうか、いつまで上がるのでしょうか。

必要な保険料に近

づく実際の保険料

本来、国民年金は二十歳から六十歳まで加入し、四十年納めた人が満額の年金を受けられる制度なのですが、スタ

ートしてから二十七年間ですから、まだまだ成長の途中にあります。

六十一年の改正により、将来の年金給付に見合うよう保険料の見直しがなされ、負担がかなり軽くなる仕組みになりました。しかし、現在はその必要な保険料額にまだ到達しておらず、六割程度の額に抑えています。

今回の保険料の引き上げは、年金を受ける人と負担する人のバランスをとるための段階的な措置ですので、制度が成熟するまでの間、皆さんのご理解とご協力が必要なのです。

便利な口座振替を

納め忘れもなく、安心な口

座振替をおすすめします。

手続きは、お近くの金融機関へ次の書類をお持ちください。毎月の確実な納付が保障されます。

- ▽保険料納付書
- ▽届出印
- ▽預金通帳

お得な前納を

一年分の保険料を四月中に一括して納付すると、割引が受けられます。

割引額は次のとおりになります。

| | 定額保険料 | 附加保険料 |
|-------|--------|--------|
| 月 額 | 7,700 | 8,100 |
| 年 額 | 92,400 | 97,200 |
| 4 月 前 | 90,170 | 94,850 |

どうしても保険料を

納められないときには

こんな場合、手続きをする

と納付が免除されることがあります。経済的理由、家族のケガや病気でお困りの方は、役場年金係までご相談ください

い。事情をお聞きしたうえで、手続きをしていただきます。

62年度保険料納め

忘れありませんか

国民年金の保険料を納め忘れてしまうと、万一の事故のとき障害年金や、遺族年金が受けられないばかりか、将来、老齢年金さえ受けられないおそれがあります。

六十二年度の保険料は、必ず四月中に完納してください。

こんなときは

必ず手続きを

国民年金に必ず加入しなければならぬのに、加入の届出をしなかったり、加入中に異動（サラリーマンの方との結婚、住所の変更、会社勤めをやめたりなど）があるのに届出をしなかった場合、将来、年金を受けるとき不利になります。老齢年金や障害年金、遺族年金を受けられないことがあります。届出は必ず忘れずにしてください。

くわしいことについては、

役場年金係（☎六二一一一一一内線一二四か一二五）へお問い合わせください。

農業技術テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業技術情報のテレホンサービス ☎62-0029番、を行っております。ご利用ください。

4月の放送予定は次のとおりです。

- 16日～22日…水稻育苗期間中の病虫害防除
- 23日～29日…水稻育苗の中期管理
- 30日～5月6日…水稻育苗の後期管理

交通安全は家庭から

母親は家庭の交通安全管理者

子供たちは新学期を迎え毎日元気に通学していることと思います。今日の車社会においては、家庭での交通安全教育がもっとも大切です。親子の話し合いの中から、生活に必要な交通安全の習慣を身につけさせ、交通事故から子供を守りましょう。

登校時間に余裕をもたせましょう

入学当初の子供は、新しい環境の中でいろいろなことに神経を使い疲れています。早

めに寝かせ、朝は登校時間に余裕を持たせて送り出しましょう。

明日の準備は寝る前にさせましょう

忘れ物をしたため、途中であわてて取りにもどり、交通事故に遭うケースが多いようです。寝る前に忘れ物がないか点検する習慣を身につけさせましょう。

雨の日は特に出かける間際にしからないうにしましょう

しかられると、子供はそのことで頭がいっぱいになり、周囲の状況が目に入らなくなり、思いがけ

ない事故のもとになります。子供が家を出る時は、笑顔で送り出しましょう。

通学路を歩くように徹底させましょう

子供に指定された通学路を歩くように指導し、横断歩道の正しい渡り方、信号の見方、標識の意味などを教えます。

下校時に道草をさせないようにつまみまじりましょう

下校時は、勉強が終わった解放感もあり道草をしがちです。そんな時、交通事故が起こることがよくあります。学校が終わったら、まっすぐ帰宅する習慣をつけさせましょう。

雨の日は明るい服装をさせましょう

雨の日は、ドライバークの視界が悪くなり、黒やグレーなどの衣服では目立ちません。白や黄色などの明るい色を選びましょう。

第 37 回 中央公園さくらまつり

4月29日～5月5日

- 催 物 ■ 高校野球リーグ戦
 ■ ママさんテニス大会
 ■ ゲートボール大会
 ■ 園遊会
 ■ 民謡大会
 ■ カラオケ大会
 ■ つり大会
 ■ 雷魚ダービー
 ■ 闘 鶏

酒酔い運転は絶対しないでください!!

全町一斉クリーンアップデー

(小雨決行)

4月24日(日) 午前5時30分～

- ◎ 河川、道路、林野の清掃美化
- ◎ 公共広場、墓地などの清掃美化
- ◎ 不法投棄ゴミの撤去や側溝のドブ上げ作業

連休中のゴミ収集のお知らせ

- 4月29日(金) = 全地区収集しません。
- 5月3日(火) = 全地区収集しません。
- 5月4日(水) = 当該地区の燃えるゴミは収集します。
- 5月5日(木) = 週2回地区(鷹巣地区・舟場)は収集しません。
 = 週1回地区(七日市全域・小森・中屋敷)は収集します。



**困りごとのご相談
は簡易裁判所へ**

大館簡易裁判所では、ものごと、困りごとのご相談を受け、調停、支払命令など簡易に、安い費用で解決する手続をお教えします。必要な用紙も備え付けており、無料でご使用になれます。

貸したお金を返してくれない、交通事故の相手が被害を弁償してくれない、知らぬ間に他人の月賦払いの保証人になっている、買った物の代金を一度に払えないので分割して払いたいなど、困りごとのある方は、お気軽に大館簡易裁判所（☎〇一八六―四二一〇〇七一）へお出ください。

**「たかげど自然学
園」で入園生募集**

「たかげど自然学園」では、縄文時代に暮そうをテーマに、農耕、動物飼育、ポニー乗馬、伝統文化、自然探訪など様々な活動をします。対象は小学三年生から五年生三十人程で、活動は毎月一回から二回、夏冬は二泊から四泊のキャンプを行います。入園希望の方は、四月二十日まで県北報公会（☎六六一―二一〇四）へ申し込みください。

**目の不自由な方に
あなたの善意を！**

秋田県アイバンク事務局では、目の不自由な方のためにアイバンクに眼の登録申し込みをお願しております。

登録申し込みなど、くわしい問い合わせは秋田県アイバンク事務局（☎〇一八八―六三―四三七七）へ

奨学生を募集

日本育英会では、経済的理由のため学資に不足を生じている学生生徒に奨学金を貸与しております。

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校を通じて募集します。希望者は在学する学校に申し出てください。

貸与された奨学金の返還は、卒業後本人が社会に出てから所定の方法（年賦）で返還することになっていきます。※くわしいことについては、秋田市山王四丁目一―二、県教育庁内「日本育英会秋田県支部」（☎〇一八八―六〇―二一八三）へ

**銃の検査を
受けてください**

鷹巣警察署では、銃の一斉検査を次の日程で行います。銃をお持ちの方は必ず検査を受けてください。

▽四月十八日 沢口林業センター（午前十時から正午まで）
七日市基幹集落センター（午後一時～午後三時）

▽四月十九日 坊沢公民館（午前十時～正午まで） 綴子児童館（午後一時～午後三時）
▽四月二十二日 鷹巣警察署会議室（午前十時～午後四時）

停電のおしらせ

四月の作業停電は、次の地区です。
▽26日 川口（午前九時から十一時）

春の防犯運動

4月25日から5月9日まで

運動の重点

◎ 侵入盗犯の防止

防犯は日ごと家ごと地域ごと

◎ 少年非行の防止

誘いません、誘われません悪の道

◎ 暴力的迷惑行為の被害防止

暴力を許さぬ勇気と強い意志

◎ 悪質商法の被害防止

気をつけよう！あの手この手の悪質商法

鷹巣町・鷹巣警察署・鷹巣町防犯協会

鷹巣地区少年保護育成委員会

夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

| 4月 | 曜日 | 医療機関名 |
|----|----|------------|
| 16 | 土 | 北秋中央病院 |
| 17 | 日 | 佐藤外科消化器科医院 |
| 18 | 月 | 藤原医院 |
| 19 | 火 | 佐々木産婦人科医院 |
| 20 | 水 | 近藤医院 |
| 21 | 木 | 盛岡外科医院 |
| 22 | 金 | 戸嶋産婦人科医院 |
| 23 | 土 | 戸嶋医院 |
| 24 | 日 | 北秋中央病院 |
| 25 | 月 | 奈良医院 |
| 26 | 火 | 佐藤外科消化器科医院 |
| 27 | 水 | 藤原医院 |
| 28 | 木 | 佐々木産婦人科医院 |
| 29 | 金 | 盛岡外科医院 |
| 30 | 土 | 戸嶋医院 |

急患以外は受けません

スポーツ活動を 自主的な運営で

地区スポーツ振興会結成めざす



町教育委員会では、地域住民が健康で明るく創造性豊かな社会生活を営むために、地域スポーツ活動の振興を図っておりますが、今年度は、地区の自主的な活動を育成するため、地区スポーツ振興会の結成を促進することになりました。

七日市地区は毎戸加入

これまでも、七日市ほか二・三の地区で結成されたようですが、現在は七日市地区の振興会が最つとも機能的に運営されているようです。

七日市地区では、町や農協などの補助金のほか、毎戸から会費（一戸二百円）を徴収し、野球、バレーボール、駅伝、スキーの各大会のほか、さなぶり運動会などを運営し、町民体育祭や町民スキー大会の選手の選考や派遣を行うなど、地区のスポーツ振興を一手に引き上げています。

それぞれの地区には事情がありますので、地域の独自性を生かした組織づくりが望ましいですが、構成団体は地区公民館のほか町内会および集落自治会、農協、老人クラブ、青年会、婦人会、PTA、体育指導委員、体育協会員など各層が加入することによって、スポーツ振興会がスムーズに運営されるものと思います。

地区公民館長を任命

教育委員会では、活力ある住民自治をめざす学習活動や事業を推進するため四月一日付けで、新たに地区公民館長を任命いたしました。

この後、主事などを選任して、住民の求めに応ずる充実した公民館体制を確立することになりますが、地域のみなさんの協力と効果的な活用を望んでいます。

地区公民館長は次のとおりで、任期は二年です。

- ▽七日市 佐藤清一（63）本郷
- ▽沢口 近藤義広（62）中屋敷
- ▽栄 成田秀雄（61）太田
- ▽綴子 高橋七郎（70）綴子上町
- ▽坊沢 佐藤堅一郎（61）街道町
- ▽七座 成田政三（60）今泉

ふるさと人物伝

佐藤孝助

一八八八—一九六二



旧鷹巣町の役場が仲町にあったころの話である。隣の風月堂（九十商店）の主人孝助が、着流しのふところ手をして下駄をカラコロ鳴らして役場に入っていると、今まで雑談していた職員は、さつと自分の席に戻ったものだという。

大正から昭和の初めは大変な不況で、役場の財政は火の車（昭和五年は税金の滞納率六五％）で、役場職

員や学校の先生方の給料を払えない状態がよく続いた。そのような時、隣の風月堂にお願いと無利子で融資してくれ危機を脱することができた。それだけに彼の意見は何ごとも聞かなければならぬというこわい存在でもあった。

町会議員としての彼は積極的で思っていることを何でも発言し、宴席では歌うし踊るし茶目気のある多才な人であった。

孝助は仙北郡刈和野出身で二十四歳の時、当町の資産家九十商店、佐藤慶助の娘の婿養子となる。商人として機を見るに敏感な彼は、石油や塩の卸売りから砂糖ビールなどを扱い店は繁盛する。力ある彼は、町財政困窮の時はそれを助け、救済事業にも奉仕した。

九十商店はその後大町の現在地に主力を移すが、仲町に昔の店舗が現存し往時の盛況を偲ばせる。昭和三十七年、七十四歳で没す。資料（二階堂善三、佐藤恒治、三女佐藤恒さん談、鷹巣郷土誌）文責 長崎 久



タン吉とタン子

3月26日、栄字上田沢地内の国有林で野ウサギ駆除の最中、射手が伐根に立ち待ちかまえていたところ、すぐ足元で子熊をかばうように隠れていた親熊が出現したため、至近距離から発砲。散弾であったが親熊に命中し、子熊は難をのがれた。生まれて1~2カ月と見られる子熊はタン吉とタン子と命名され阿仁町に引き取られた。

春の火災予防運動初日の4月3日、消防団と広域消防本部合同の消火訓練が綴子川河川敷で行われました。午前7時半、乾燥注意報と強風注意報のさ中に火災発生との想定で、待機していた16台の小型ポンプが一齐に放水開始し、半てんを着た緑ヶ丘婦人消防隊も男性軍にまじり大奮闘。水しぶきが上がり、朝日にいくつもの虹が見られました。

朝日に向けて一齐放水



「風雪五十年」

結婚50周年を祝う七日市地区金婚式が、4月6日七日市基幹センターで行われました。この日は23組のうち18組が出席。今野助役が寿詞を送り、大正・昭和の激動期を生きぬき、今日の礎となった先輩を讃えました。金婚カップルたちは「風雪五十年」を連れ添ってきただけに、お互いに気づかう一面ものぞかせ、なごやかな式となりました。

毎年春になると米代川の坊沢大橋付近に羽根を休める白鳥の群れが今年もやって来ました。中州に陣取った百羽あまりの白鳥と無数のカモは、独特な鳴き声をあげ、さながら大オーケストラのようです。幼鳥を連れ飛行訓練をする姿も見うけられ、親鳥の愛情が感じられます。日中は近くの田んぼで落穂をついばみ体力をつけていました。

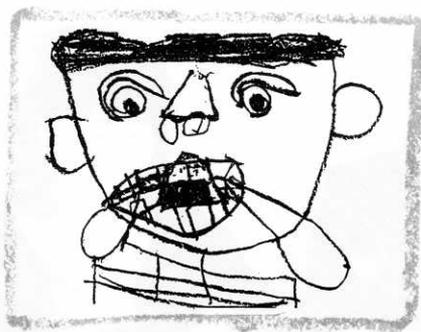
北に帰る白鳥「ちょっと一服」



の広場



中央保育園
みさわ ふみなおくん (5歳)



中位 東
津谷 淳子 (32)

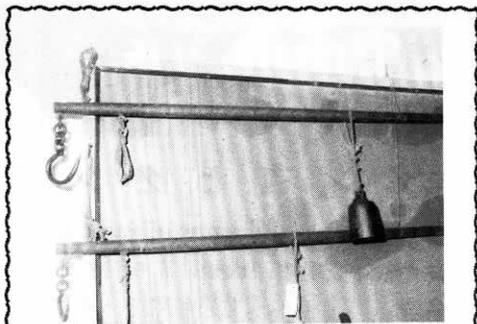
我が家の長女もようやく小学生になりました。つい昨日まで幼稚園に行きたくないと泣いていたのに三年間の集団生活の中で随分たくましくなつたものです。親が心配する

八人家族の中で勉強

今月のテーマ 『入学式をむかえて』

談 わたしたちの意見

より子供自身が集団の中で揉まれながら楽しみを発見したのでしょうか。
思いっきり遊ぶバイタリテイがあるれば小学生になつても大丈夫と思ひながらも、字がかかるかしら、数がわかるかしらと気をもんでいるのは私だけでしょうか。健康が一番と思ひながらも子供に負担をかけてはいないか今一度反省してみる必要があるよふに思ひます。幸いにも我が家は八人家族で祖父母姉達と世



物売り用の さおばかり
(行商の魚売りに使つた)

鉤で物をかけ、さおに目盛りがあつて、赤い糸の分銅を動かして目方を計つた。分銅がデンと上がつて「ほら、まけた」と言つたとたん、分銅がずると物の方へ下がつた魚売りの顔が目に残る。

(松葉町 佐藤 富雄氏)



『方言』こそ私の人生

神奈川県横浜市・九嶋省吾 (49歳)



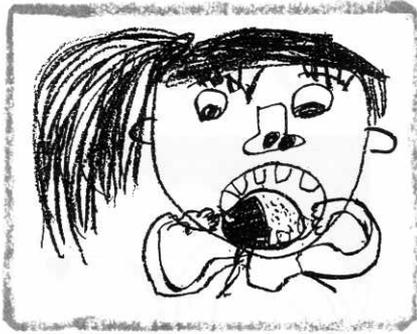
三二年前鷹巣駅から汽車に乗り兄に見送られ茨城県、東京都、神奈川県と渡り歩き、十年前横浜市内に狭いながらも我が家を構え、一家四人で住み地方公務員として勤務しています。

勤務関係で東京始め、近県へ出かけますが上野駅を通る度に『方言』を聞き田舎を思い出しています。

時代は変わつても変わらないのが『方言』です。職場が代わり、電話応待などで人

家族からも「なまつてい」と言われ、その度に「田舎があるからなまるんだ、お前達は田舎がないだろう」と言う。私は「方言」を直す気持はありません。「相手に『方言』を強く印象づけることにより私の存在を高める。それが自らをも戒める」「方言」こそどこかに田舎の香りが漂い暖かきがある、「方言」を言えるうちは田舎がある。「方言」がなくなつた時こそ私の人生は終りだ」と思うと共に、「方言」こそ私の人生」と思つてゐるのです。

▽七日市岩脇・九嶋米蔵さんの三男です。



中央保育園
くるしま ゆかちゃん(5歳)



みんな



代の違った交流の場が与えられていきますので親も子も教科書では学べない勉強が出来ると思います。

真新しい机やカバンを前にはりきっている我が子を見て、私も心を新にしている今日このごろです。

子供と一緒に学ぶ



品類
宮腰 柳子(30)

子供が生まれた時、腕の中に抱きながら「元気に育ってほしい」、そう願っていてもかぜ



タンポポの野で、春

ポポの花を摘んで遊んだり、白い綿毛を吹いてうらないをした思い出をお持ちの方も多いことでしょう。

タンポポは大きく分けると、昔からあった在来種と、明治時代に牧草と共に渡来し、北

で熱が出て心配したり、ひきつけであわてて見たりと何度か大きな山を越えた様な思いです。

ついこの間までは何んでも手を貸してやらなければ何も出来なかったのに「よくやる」の一言が成長したんだなあとおどろいています。しかし、ときどき思いどおりになるまで反抗するので、そんなとき絶対負けまいと、子供をしかりつけるのですが、勤めに出ている事もあってどうしてもあまくなっている様です。

そうこうしているうちに一年生です。新しいランドセルを背負って嬉しそうです。これから、学校での事を聞きながら一緒に学んで行きたいと思っています。

北海道から広がったと言われるセイヨウタンポポとがあります。現在は、セイヨウタンポポのほうが多く分布していることがわかりました。(緑の国勢調査)

見分け方は、在来タンポポは、花をささえている総苞片(ガクの部分)が上をむいているのに対し、セイヨウタンポポは下にそりかえっています。

昭和15、6年頃、鷹巣駅前撮ったタクシーのスナップである。当時、路線バスはまだ走っておらず、歩くのがあたりまえの時代であった。タクシーは貸切りと呼び、乗る人は限られていた。駅前には人力車も見え、昔の風景がなつかしい。

(材木町 ・ 佐藤良治氏提供)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島京二氏

四月の健康相談

四月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十七日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、お酒と肝臓病について行います。

リハビリ学級は二十日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時まで。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四カ月児健康診査は二十一日です。

対象は六十二年十二月生まれ

日程は次のとおりです。
▽日程 四月十八日
▽受付時間 午後零時三十分から一時(終了時間三時)
▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写など
▽持参品 印鑑・歯ブラシ
▽場所 中央公民館保健相談室

老人の精神衛生相談室を開設

鷹巣保健所では、老人性痴呆や疾患など、老人の精神衛生に関する相談室、一般健康相談室を開設しました。

医師、保健婦が直接相談に応じますので、ご利用ください。

▽精神保健相談 四月二十七日(午後一時～二時三十分)

▽一般健康相談 四月二十八日(午前九時～十一時)

▽場所 鷹巣保健所

善意

▽田中 工藤勝さんから一万円

▽北秋協販・石郷岡忠さんからチャリテイロックコンサー

ト収益金の一部として一万円
▽松葉町 佐藤恒治さんから

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ▽芳志に感謝いたします。ご芳志に感謝いたします。
- ▽綴子上町 高橋鉄信さんから亡祖母千ヨさんの香典返し
- ▽松葉町 小林信吾さんから亡母ユリさんの香典返し
- ▽舟場 小塚匡央さんから亡母ミチさんの香典返し
- ▽東横町 成田哲浩さんから亡祖母キクさんの香典返し
- ▽掛泥 加賀慶藏さんから亡妻照子さんの香典返し

慶弔だより

3月16日～3月31日

誕生おめでとうございます
寺田 春樹(昌弘 二男)大町

軽自動車税の納期限は

四月三十日です

- おくりやみ申しあげます
- 加賀 照子(61歳) 掛泥
 - 成田 キク(75歳) 東横町
 - 小塚 ミチ(71歳) 舟場
 - 三澤 六雄(84歳) 松葉町
 - 高橋 トミエ(79歳) あげほの町
 - 籾内 哲次(75歳) 今泉
 - 佐藤 七三郎(80歳) 二本杉

- 村上 龍希(修) 長男)掛泥
 - 籾内 維(純) 二男)今泉
 - 佐藤 智美(智) 長女)四渡
 - 野村 瞬(知一) 長男)南鷹巣
 - 佐藤 雄大(明弘) 長男)舟場
 - 相馬 司(武己) 二男)材木町
- 二人の前途を祝福いたします
- 佐藤 廣延 羽立
 - 佐藤 洋子 妹尾館
 - 藤島 公明 下町
 - 柏木 知子 大館市
 - 松橋 正俊 花園町
 - 長崎 むつ子 緑ヶ丘
 - 菅原 弘敏 住吉町
 - 佐藤 和子 山形県
 - 佐々木 比呂志 伊勢町
 - 長谷川 由子 住吉町
 - 河田 弘幸 西陣場岱
 - 鈴木 洋子 平鹿町